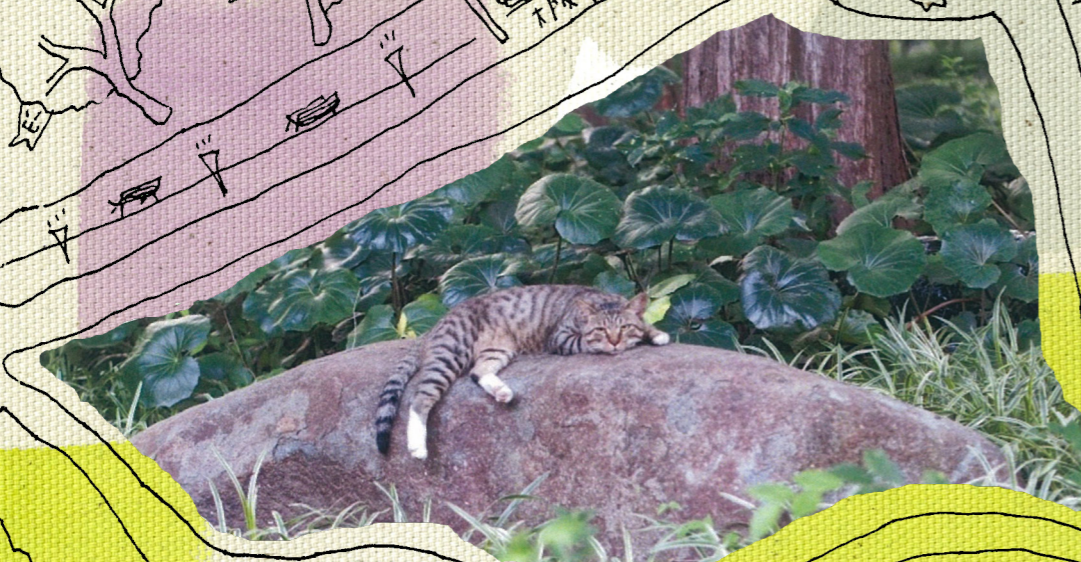
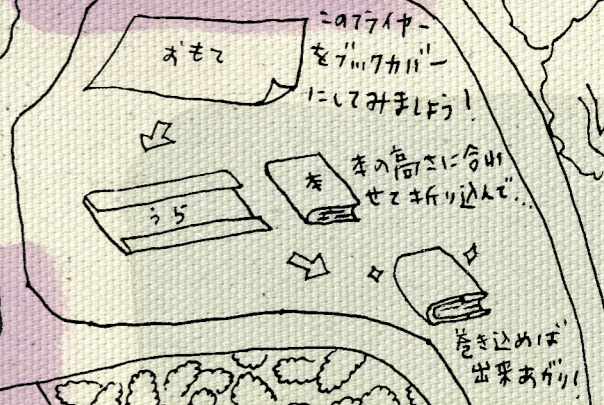


うっぱほ公園ねこの会

大阪府吹上区 公園ねこ 通正管理推進サポーター
www.utsuhocare.com

「うっぱほ公園ねこの会」は、2011年8月に発足し、吹上区に在住する野良猫の管理推進サポーターとして活動しています。サポーターは、毎月1回、公園の東園・西園に集まり、約20名が、毎日ボランティア活動を行っています。主な活動は、
 ① 糞尿の回収
 ② 餌の投与
 ③ 猫の健康管理
 ④ 猫の保護活動
 ⑤ 猫の譲渡活動
 ⑥ 猫の飼育指導
 ⑦ 猫の保護活動
 ⑧ 猫の譲渡活動
 ⑨ 猫の飼育指導
 ⑩ 猫の保護活動
 ⑪ 猫の譲渡活動
 ⑫ 猫の飼育指導



大阪のボランティア 不妊手術推進

野良猫公園から消えた
「寿命を全う」殺処分減らす



大阪市内の公園から野良猫が減って、地域住民のボランティア団体が市と協力し、不妊・去勢手術を進め、「TNR活動」と呼ばれる取り組みを進めた結果という。ネコは多産で、放置すると野良猫は増え続け、鳴き声や糞尿の近所迷惑となり、行く先は殺処分。同活動で処置した野良猫は「一匹一匹の命」となってしまうが、ボランティアらは「殺処分を減らし、寿命を全うしてあげたい」と話し、動物愛護団体などでも活動を後押ししている。

野良猫の不妊・去勢手術などの活動を行うボランティアグループ「うっぱほ公園ねこの会」のメンバー。大阪府吹上区にある公園で活動している。ボランティアは、毎月1回、公園の東園・西園に集まり、約20名が、毎日ボランティア活動を行っています。主な活動は、
 ① 糞尿の回収
 ② 餌の投与
 ③ 猫の健康管理
 ④ 猫の保護活動
 ⑤ 猫の譲渡活動
 ⑥ 猫の飼育指導
 ⑦ 猫の保護活動
 ⑧ 猫の譲渡活動
 ⑨ 猫の飼育指導
 ⑩ 猫の保護活動
 ⑪ 猫の譲渡活動
 ⑫ 猫の飼育指導

Q1 どうしてエサやりが必要なの?
 A1 毎日決まった時間に給餌をすることで、ねこが公園に定住するようになり、他の場所までゴミを運んだり、人の家に入り込んだり、といったトラブルがなくなる。

Q2 殺処分の数が個人作業が減った効果は早表れるの?
 A2 猫や未手術の飼育者の数が減ると、餌の量も減り、殺処分から個人作業が減る。何よりも野良猫を「たまたまの命」ではなく「命」を信じた地域社会を目指すと思っています。

